# 田町駅東口北地区街づくりビジョン及び公共公益施設の機能の素案についていただいたご意見募集の結果

「田町駅東口北地区街づくりビジョン及び公共公益施設の機能」の素案に関して、多くのご意見をいただきありがとうございました。

このビジョン及び公共公益施設の機能については、田町駅東口の玄関口となる田町駅東口北地区の概ね20年後を目標とした街のあるべき姿(ビジョン) やその地区に設けられる公共公益施設の基本的な考え方を明らかにするために策定するものです。

素案等につきましては、電子メールのほか、電話や直接ご持参いただくなどにより、皆さまからいろいろなご意見やご提言をいただきました。

区では皆さまのご意見を踏まえ、ビジョン及び公共施設の案を策定しました。今後いただくご意見等を反映した上で、10月に向けて確定したいと考えております。今後とも、田町駅東口北地区の街づくりにご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

### 1 募集期間

平成19年7月11日(水)~平成19年8月1日(水)

# 2 募集方法

電子メール、ファックス、郵便などにより募集

# 3 意見の募集結果

103項目(延べ40件、内訳:電子メール35件、持参4件、電話1件)

田町駅東口北地区街づくりビジョン (素案) について ------ 1 田町駅東口北地区に整備する公共公益施設の機能について ----- 6 その他のご意見 ------ 10

# ● 田町駅東口北地区街づくりビジョン(素案)について

# 田町駅東口街づくりビジョン(素案)の全体について

	ご意見の概要		回答
全		ビジョン(素案)の内容については評価している。広域開発として区の顔	新たな都市の拠点ゾーンは今後地権者による街づくりの話し合いが行われる予定で
体		となるように望んでいる。	す。区としては街づくりビジョンにある課題を解決するため、適切に指導・誘導を行っ
につ	-	プロジェクトにふさわしい名称として、「芝浦センター」計画と云う通称名	ていきます。
11		を提案したい。	また子どもに優しいことはもちろん誰にでも優しい街の実現に向け、安全で安心の街
, (		ビジネスマン中心でなく、子どもに優しい街にしてもらいたい。	づくりに今後とも取組んでまいります。
		東口の再開発で田町がより一層発展するのを期待しています。	また、通称名に関しては参考にさせていただきます。
	-	最後に残されたであろう駅前の大規模空地を利用したすばらしい計画	
		案であり、行政主導でないとなしえない大規模計画と推察します。	
		人口の急速な増加を考えると、駅前の整備開発は必須だと思います。	
		従って貴「街づくりビジョン」のコンセプトには基本的に賛同し、早急な着	
		手をお願いしたい。	

# 田町駅東口街づくりビジョン(素案)のゾーニングについて

# ご意見の概要

# ゾーニングについて

- 駅横に商業施設ができれば確かに便利かもしれませんが、区の施設が駅を降りてすぐにあるというのは、田町駅の大変いい特徴だと今までずっと思っておりました。ゾーンニングの位置関係を逆にして、区の公共公益施設を駅のそばに、商業施設を駅から離れたところに建設する方が健全なくらし優先の街づくりではないでしょうか。芝浦小学校移転について、小学校の拡張ができないのに、そこに商業施設をつくることはできるというのも疑問です。
- ・ 田町駅東口北地区は、公有地は現在の駅近くのままで、駅前広場と 一体となる公園整備を兼ねた、空の広い、低層の建物による公共施 設の改築を提案いたします。
- ・ 隣接する民有地と入れ替えて、公共公益施設が整備されても、駅との間に民間が作るビル群が挟まれては、その公共公益施設の価値が半減されます。もう一度お考えいただき、ビジョンを見直すことを提案します。
- リーブラを移転させずに駅前の便利な場所に単独館のまま整備して ほしい。

# 回答

公共公益施設は、現在の区有地で整備することも不可能ではありません。しかし、この場合、工事期間の長期化が避けられず、また、施設を中高層化しなければ、施設規模や機能の拡充を図ることが困難となります。

また、商業施設を駅から離れたところに建設すると、駅前の交通上の課題解決を公共公益施設内で行わなければならず、公共公益施設を建設できる範囲が少なくなります。

一方、くらしの拠点ゾーンで公共公益施設を整備することにより、公園と一体化した魅力ある施設整備ができます。また、現在の公共公益施設を利用しながら、新たな公共施設を整備できるので仮設費用の削減にもつながります。

新施設は、3.2~クタールという広大な用地の有効活用により整備し、施設の高層化 を抑制しつつ、周辺に緑豊かなオープンスペースを十分に確保してまいります。

なお、リーブラをはじめとする各施設は、会議室等共用可能な施設を効率的に活用すると ともに、誰もが気軽に足を運べる施設として整備していくために、原則として他の施設との複 合施設として整備することを予定しています。

# 環境と共生した魅力的な複合市街地を象徴する"みどり"豊かな空間の創出について

	ごえ	意見の概要	回答
景観	(新	たな都市の拠点ゾーンの高度利用等)	
	•	拠点ゾーンの建築物の高層化については、高さをある程度押さえた計画	新たな都市の拠点ゾーンでは、交通結節機能の改善や快適な歩行者空間の確保、緑
の   形		をお願いします。	豊かな空地の確保などが課題となっています。
成	•	基本的に賛同するが、一部の高度利用は、全体の圧迫感を増し景観を	こうした課題を解決するためには高層化により敷地内に一定の空地を確保する必要
につ		阻害するので強く反対する。	があります。
11	•	高層ビルは視界を遮り圧迫感が出るのでこれ以上いらないです。	ただし、駅前の開発は今後、地権者から提案されるもので、具体的な検討は行われ
て	•	商業ビルまたマンションの高層化は絶対反対です。高層化による問題を	ていません。今後、計画が進行する中で、景観も含め適切に指導誘導を行っていきま
		考えていくべき時だと思います。	す。
	•	ビルの屋上の広告塔の景観について指導してほしい。	
	(< i	らしの拠点ゾーンの高度利用)	
	•	都心港区においては公共施設の高層化は不適切だと思います。	新しい公共公益施設は、3.2~クタールという広大な用地の有効活用により整備し、
	•	くらしの拠点ゾーンの公共公益施設を一部高層化して、ゆとりのある施	施設の高層化を抑えつつ、周辺に緑豊かなオープンスペースを十分に確保し、ゆとり
		設を。	ある施設を整備してまいります。
	•	東京ガス研究所跡地は約3.2ヘクタールもの広大な土地なので、超高層	
		複合施設にしていただきたい。それにより、敷地内に公園を設けることも	
		できます。公共公益施設だけの低層では勿体無いです。	
憩	•	緑とオープンスペースの位置について、①線路・モノレールの騒音 ②線	新たな公園の位置は現在の芝浦公園(モノレール下の用地)を移転して整備するこ
( ) の		路沿いの人通り・死角等による安全面が心配 ③運河も含めたオープン	とになります。芝浦公園はJRを挟んだ本芝公園と一体として都市計画公園になって
場		スペースの景観作り 等を考慮に入れて検討していただきたい。	いますので、芝浦公園の移設に当たってはその関連も考慮しなければなりませんが、
の	•	大きな公園、緑化が計画されているようですが、親しみ易く子ずれや小さ	新たな公共公益施設は周辺に緑豊かなオープンスペースを十分に確保することで、ご
整備		い子が安心して過ごせるようなものを期待します。	指摘のとおり、空や光、風、景観の確保にも配慮することが可能です。
に	•	「みんなのもの」である空や光、風、景観が現在より増加し、区民が誇り	ゾーニングイメージ図の"緑とオープンスペース"の範囲はくらしの拠点ゾーン全
つい		に思える公共空間になることを希望します	域に広げます。
て			なお、現在の芝浦公園は緑地として残します。

# 地域コミュニティ実現のための拠点形成について

	֓֞֞֜֝֞֜֝֞֜֝֜֝֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓	意見の概要	回答
区		「新たな地域像を描く契機となるような施設づくりを進める」とあるが、芝	今回、提案させていただいた公共公益施設機能の案は、いずれも、芝浦港南地区又
民協働		浦アイランド児童高齢者交流プラザのほかにも施設づくりを計画してい	は区全体において、新設又は機能拡充が求められているものです。
動		るのでしょうか。	ご指摘のとおり、公共公益施設の整備については、芝浦港南地区や区内全域でのバ
0		芝浦港南地区やその他区全体の公共施設の再編計画も含めて検討	ランスを考慮して検討すべきであると考えています。公共公益施設の適正配置には、
拠点		すべきだと思います。	十分留意いたします。
12			
つ			
て			

# 都市の活力・活性化に資する複合拠点の形成について

	ご意見の概要		回答
生	•	オフィス街だけの町のイメージから衣食住のバランスのとれた町並みを	新たな都市の拠点ゾーンのあり方については、今後地権者による具体的な街づくり
活  利		形成発展させていただきたい。	の話し合いが行われる予定です。
利	•	田町駅を利用する住民が増加しているが、大型ショッピングセンターの誘	今回いただいた意見を伝えるとともに、地域の皆さんに必要な施設が実現されるよ
施		致を検討していただきたい。	う適切に指導・誘導を行っていきます。
設	•	商業施設の誘致をしていただきたい。	
	•	商業施設に大きなスーパーや専門店街を誘致してください。	
	•	デパート・複合商業施設の誘致を期待しています。	
	•	スーパーを設けてくださると、住環境が良くなります。	
	•	街を発展させるための深夜営業の店舗を増やしてほしい。	
	•	普通の駅前とは違う施設・スーパー銭湯的な安い大型銭湯を望む。	
	•	景勝地とする運河を生かした店舗の整備をいていただきたい。	
	•	「生活利便施設」は、利用対象者を想定して配置されるべきであり、地域	
		居住者を対象とするべき。	
	•	生活がしやすくなるお店がほしい。	

交通結節機能の整備について

で行者ネ

ツ

ワ

0

11

7

### (モノレール)

- ・ 東京モノレールの新駅を芝浦公園につくり、JR田町駅を合体させた駅ビルを建設していただきたい。
- ・ 東京モノレールを新設していただけないでしょうか。羽田空港等へのアクセスが飛躍的に改善されます。
- ・ 東京モノレールの新駅を東京ガス跡地付近か芝浦公園付近等に設置してはいかがか。「芝浦駅」という新駅が誕生することで芝浦の地名普及にもつながることを期待する。

モノレールの駅舎を設けるためには、軌道に直線部分が一定区間必要です。

「くらしの拠点ゾーン」を縦断する形で新たな軌道を整備すれば、駅舎設置に必要な直線区間を確保することは可能ですが、軌道の建設に多額の費用を要すること、公共公益施設の設計に大きな制約となること、工期の大幅な延伸が生じることなど、設置することは現時点では非常に多くの課題があると認識しています。

しかし、既存の軌道部分には、必要な直線部分がないため現状での設置は困難です。

# (田町駅からのアクセス)

- ・ 田町駅から直接「くらしの拠点ゾーン」に行かれれば、駅前の混雑の緩和につながると考えます。
- ・ JR線路側のスポーツセンターの北側沿いに田町駅からの出入り口を設け、本芝公園に出られるようにすれば、芝浦公園と本芝公園の連携が強固になるのではないか。

現在の駅舎に加え、くらしの拠点ゾーンへ直接つながる新たな駅舎の設置は考えていませんが、田町駅から公共公益施設へのアクセスの確保は重要な課題と考えています。

田町駅東口デッキの改良や新たな都市の拠点ゾーン内の歩行者空間等の整備により 課題の解決に努めてまいります。

・ 歩行者デッキの整備について、デッキ下が暗く閉鎖的で使い勝手の悪く ならないような、歩行者にとって優しくなる整備すべき。

- ・ 「ヒュマンスケールに配慮した歩行者空間を創出する」ことは大変重要だが、すでに開発が終わった施設の現状においても実践されているのでしょうか?街が変化しても安心して住み続けられ、将来の少子高齢に対する準備が必要。
- ・ 計画案にある新設舗道は、飲食店街の裏となり気分のいいものではない と感じる。

歩行者デッキはくらしの拠点ゾーンに配置される公共公益施設にも繋がるもので す。歩行者を最優先に考え、整備するよう検討していきます。

また、「ヒュマンスケールに配慮した歩行者空間を創出」について、開発が終わった施設群が実践していたかは把握していませんが、今回の街づくりにおいては実践するとともに、区民が安心して住み続けられ、将来の少子高齢化に対する準備をするよう検討していきます。

駅前商店街の北東側にある貫通通路は駅前広場を補完するものです。今後の商店街を含む地権者の街づくりの話し合いの中で、そのあり方について検討していくことになります。

# ● 田町駅東口北地区に整備する公共公益施設の機能について

	ご意見の概要	回答
//	(公共公益施設全般)	
公共公益施設の機能について	・公共施設の深夜祝日サービスを望む。	総合支所における窓口サービスに関するご意見と受け止めました。 現在、通常業務時間帯以外の窓口サービスとして、以下の対応を行っています。 ・総合支所などに証明書自動交付機を備えており、住民票の写し、印鑑登録証明書、 戸籍事項証明書を発行しています。 (平日は午前8時30分から午後9時まで、土・日、祝日、年末は、午前9時から午後5時まで) ・区役所本庁舎(芝公園1-5-25)の宿直室窓口では、夜間・休日も戸籍の諸届出書を お預かりしています。 通常の窓口サービスを深夜、祝日にまで拡大することは、そのために多大な人件費
		が必要となることから、今のところ実施する予定はありません。
	(医療施設)	
	・ 医療総合施設(小児科、耳鼻科、産婦人科など。)がほしい。	芝浦港南地区には現在、総合病院がなく、当施設は、区民の皆さまからの要望が強
	・ 区民総合病院をお願いします。	い施設です。基準病床数*の制約から、区営をはじめとする新しい医療施設の設置は
	・ 「医療施設」は、総合病院のようなものでなくても、医療ネットワークを充	困難な状況ですが、区では、既存病院の移転誘致や、ご指摘いただいた周辺医療施設
	実させることもひとつの考え方だと思う。	のネットワーク化など、様々な可能性を視野に入れ、検討してまいります。
	・ 医療機関の誘致については、山手線の内側に通じる道路が2本しかな	なお、医療施設は、より多くの区民の皆さまにご利用いただくために、駅周辺用地
	いこの地区に大型の医療機関の誘致は不適切だと思います。海岸地	に整備することが望ましいと考えておりますが、港南地区には医療施設を整備するた
	区あるいは住民増加が芝浦地区以上に著しい港南地区が優先される	めの用地の確保が見込めません。また、田町駅東口北地区では、新しい公共公益施設
	べきと思います。	に整備する予定の介護予防総合センターや保育施設と隣接することにより、より機能
		性の高い施設とすることが可能となります。
		※ 基準病床数 - 原内の選択の 2012 を見られた 1012
		病床の適正配置を図り、適切な入院医療を確保するために、医療法に基づき圏域ごとに算っていた原序を、地区の見たる圏域「区内中部」は、既存序に繋が其準度に繋が起えてい
		定された病床数。港区の属する圏域「区中央部」は、既存病床数が基準病床数を超えてい
		るため、原則として、病床の新・増設は認められません。

# (介護予防センター)

- 介護予防センターに関して、同様なものが芝浦アイランド地区にあるの に、なぜ必要なのか。
- ・ 「介護予防総合センター」と「総合病院」の構想に高齢者の介護施設も 新規に加えて欲しい。現在ある港南の郷は、待機者が数百人いると聞 いている。

芝浦アイランド地区に民間事業者が建設する予定の高齢者施設は、住宅型有料老人 ホームと高齢者専用賃貸住宅の2施設で、平成20年の開設予定と聞いております。

今回予定している介護予防総合センターは、区民の「健康長寿」を実現する第一歩 としての介護予防を区として総合的に展開するため、介護予防のための筋力向上トレ ーニングなどの実践の場を整備し、あわせて、介護予防の担い手を育成するため、実 技や知識等を効果的に習得できる研修機能とともに、より効果的な介護予防事業に発 展させるための研究的機能も整備するものであり、芝浦アイランド児童高齢者交流プ ラザや、今後、民間事業者が芝浦アイランドに整備する施設とは、目的の異なる施設 です。本施設は、リハビリ等の観点から病院とも連携してまいります。

なお、介護施設につきましては、平成21年5月開設に向け、南麻布4丁目に建設 中です。特別養護老人ホーム200床、老人保健施設50床、ケアハウス48床、グ ループホーム18床、ショートステイ20床を整備することにより、待機者の解消を 目指してまいります。

# (保育施設)

- 子どもが預けられる施設(保育園・児童館。)がほしい。
- 育施設の充実を切に望みます。

芝浦港南地区は、乳幼児人口の増加が顕著であり、待機児童が最も多い地区です。 芸術ホール等もいいが、むしろ、日常的に利用頻度の高い施設として保 │ 今後も増加が予想される保育需要に対応するため、ご意見も踏まえ、新しい保育施設 を整備します。

港区では、図書館について半径800m以内に1館を配置することとし、区全体で

6館の図書館を設置しています。現在、芝浦港南地区には、港南図書館があります。

また、田町駅周辺には、徒歩圏でご利用いただける施設として、三田図書館がありま

# (図書館)

- 図書館を設けていただきたい。
- 図書館を新設して欲しい。
- ・文化芸術ホールを計画することは賛成ですが、生涯学習の機能を充実 させるためにも図書館を併設することを検討して欲しいと思います。
- 芸術ホール等もいいが、むしろ、日常的に利用頻度の高い施設として図 書館、保育施設の充実を切に望みます。

# ご要望につきましては、図書館ネットワークの拡充や返却ブックポストの増設によ り、身近な地域で図書館資料の貸出・返却が可能となるよう検討してまいります。

・ 「文化交流施設」は、区内全域でのバランスを考慮して検討を。

文化芸術の鑑賞や発表を目的とする施設の配置については、ご指摘のとおり、原則 として区内全域でのバランスを考慮して検討すべきであると考えています。

現在、音響に優れた区立のホールが少ないため、駅周辺の当用地に文化芸術ホール を整備し、広く区民の皆さまの文化芸術活動を支援してまいります。

# (文化芸術ホール)

1	白	丰	峀	隹	揺	場)	١
(		半厶	뿌	忢	不具	<b>圴</b> 勿 /	ı,

・ 自転車集積場に関して、離れた場所ならともかく、この駅前の場所に設けることは、適していないように思います。

自転車集積場は、駅周辺の自転車等放置禁止区域内などに放置された自転車等を、区全域にわたって撤去し、一定期間保管しておくための施設です。

田町駅をはじめとする区内主要駅周辺の多くでは、自転車の放置が慢性化し、その対策が 課題となっています。今後、撤去回数の増加や撤去範囲の拡大等の放置自転車対策の強化 を図るためには、集積場の確保が不可欠です。

今回の計画では、外観に影響を与えず、地下部分に自転車集積場を整備いたします。 なお、将来、放置自転車が減少し、集積場としての必要性がなくなった場合、他の用途に 転用できるよう、設計に配慮するなど、用地の有効活用を図ってまいります。

### (自転車駐輪場)

エレベーターとか構造や使い勝手を考える等、田町駅の駐輪場も使い 易くしてもらいたい。

今後、田駅東口自転車等駐車場を使いやすくするため、より効果的で効率的な地下 階への行き方を検討し、利便性の向上を図ってまいります。

### (公園)

・ 公園に関して、芝生のみの空間ではなく現在程度の遊具は残してほしい。

現在の芝浦公園は緑地として残していきます。現状の遊具をそのまま残すか、新たな公園に設置するかは、未定ですが、公園の具体的な計画については、今後、区民の皆さんとともに検討していきます。

# (スポーツセンター全般)

- ・ スポーツセンター機能で現在利用者の多いものは新たな施設の中に設けることで混雑の緩和につながります。
- 現在ある、トレーニングパークは、民間のフィットネス施設とは違う良さがあります。アットホームな空間がトレーニングパークです。そんなトレーニングパークの良さを失わないように。
- 増築したばかりのスポーツセンターをなぜ移転するのかがわかりません。
- 港区スポーツセンターはプール棟以外を移転・新築した場合、利用料が 上がるのではないか。

利用者の多いプール、トレーニングパークについては、混雑を緩和する方策を考えていきます。

現行の運営方法の良さは今後も維持していきます。

中央棟、アリーナ棟は老朽化への対応や耐震安全性確保のため、改築が必要です。ただし、ご指摘の現プール棟は、当面存続させる予定です。

改築をする場合は、既定の利用料金について、建築費用等をもとに再計算すること となっています。新しい利用料金については、この再計算結果を踏まえ、適切な金額 となるよう検討してまいります。 ・ 憩いの場、緑地化に併せ、球技場(テニスコート、バスケットコート、ピッチングコート)を屋外につくっていただきたいです。この地は線路脇なので、騒音の心配もないと思います。

スポーツセンターをはじめとする公共公益施設周辺には、緑豊かなオープンスペースを十分に確保したいと考えています。このため、屋外スポーツ施設の整備を検討する際は、緑豊かなオープンスペースとのバランスも考慮する必要があります。

いただいたご意見については、こうした状況も踏まえ、施設整備計画を策定する中で、慎重に検討してまいります。

# (プール施設)

- ・ スポーツセンターの利用実態として、更衣室の利用や休息として、プール棟と体育館や中央棟とを良く行き来します。利用者の利便性や運営の効率性からも一体的な移設を望みます。
- ・ プール棟の土地を借地することになり、維持補修費がかさんでくると考えます。運営費用面の観点からもプール棟をそのまま残すことは適切なことかどうか検討すべきと思います。
- 新設スポーツセンターに、プールがない状況で良いとは考えられない。 プールとそれ以外の機能は分離すべきではない。
- プール棟は、現在中央棟、アリーナ棟との関連において設計・運営されている。これを切り離して、単独で活用・運営するのは無理ではないか。
  また、将来的に利用者は減少、収入の増加は見込めないのではないか。
- ・ 現施設と新施設とでは 10 年と云うタイムラグが生じるが、お役御免となった後のプールは何処に新設されるのか。
- ・ 新設スポーツセンターは、プール機能も含めて、同一建物内にあること が最もふさわしいのではないか。

ご指摘のとおり、プール施設は、他のスポーツセンター機能と一体的に整備されることが望ましいと考えております。このため、新しいスポーツセンターにもプール施設を整備する予定です。

一方、現在のプール棟は、平成14年10月に改築した比較的新しい施設です。このため当面存続させ、新スポーツセンターに整備するプール施設との機能分化を図ることで、施設の有効活用に努めてまいります。

# ● その他のご意見

	ご意見の概要	回答
今	(意見反映状況の公表)	街づくりビジョン及び新しい公共公益施設の機能については、庁内における検討結
後	・ 行政が検討した課題の経緯と、その到達過程について公表・説明し、で	果を踏まえた区の素案をお示しし、ホームページや説明会、区議会などの場でご説明
の取	きる限り広く周知すべきである。	し、周知を図ってまいりました。
ŋ	・ 意見の募集結果が反映される道筋がわかりません。	また、皆さまからいただいたご意見等については、ホームページ上で区としての考
組み		え方をお示しするほか、具体的な開発整備を検討し、施設の基本構想・基本計画を策
12		定していく中で、貴重なご意見として参考にさせていただきます。
つい	(街づくりビジョンへの区民参画)	
て	・ 区内在住・在勤・在学者、各施設の利用者のみならず、街づくりの実績	今回の街づくりビジョンは区の考えとしての街づくりの方向性を示したものです。
	のある民間の事業者などからも幅広く意見を聞いて、慎重に進めてい	今後は地権者の方々を含め具体的な開発整備について協議する場を設け、その協議内
	ただきたい。	容を適切に公表するとともに、区としては街づくりビジョンにある課題解決のため、
	・ 素案は、公開された委員会を作ってコンセンサスを得ながら検討される	適切に指導誘導してまいります。
	ことが必要です。	

### (公共公益施設への区民参画)

- ・ 公共施設のモデル地区として位置づけ、多くの専門家の意見を取り入れ、中長期ビジョンを見越した上で取り組んでいくのはいかがでしょうか。
- 行政の都合や事情をもっと説明して、地域住民と協議すべきである。
- ・ 地域に愛着を持ち、ともに考える意欲のある住民とともにこれらの計画 を考える場をもつことを提案いたします。
- ・ 受益者団体の代表と公募区民からなる委員会を立ち上げ、街づくりの ための検討の場を設けること。
- ・ 性急に事を進めず、利用者や区民の声を大切にし、行政と区民が協働 で作り上げる精神を基本にした姿勢で行うよう求めます。
- ・ 説明会を開催していただき、関係者や関心のある区民を交えた検討会 の設置をお願いします。
- ・ オープンスペースを創出することに基本的には反対ではないが、検討 すべき課題が数多くある。整備計画には、住民とのコラボレーションが 求められるのだと思う。
- ・ リーブラの登録団体、スポーツセンターの利用者、周辺住民、芝浦小学校の保護者との十分な意思疎通を図ることを強く要望します。

新しい公共公益施設に整備する施設については、今回、区民の皆さまから寄せられたご意見等を十分に踏まえ、決定してまいりますが、さらに、各施設の具体的な設備・機能等については、施設の計画を策定する過程に、区民の皆さまにご参加いただくなど、ご意見をお聞きする機会を設け、丁寧に検討していく予定です。

なお、新しい公共公益施設は、施設老朽化への対応や耐震安全性の確保に加え、当地区における人口急増に伴う、施設利用者の増加・施設需要の多様化への対応及び総合支所機能の強化等を図るため、なるべく早い時期に施設の規模や機能を拡充する必要があると考えております。

# (施設運営への区民参画)

・ 「新しいコミュニティ作りの拠点となる場」は住民とともに考え、住民が管 理運営にも参画できる形を提案いたします。

公共公益施設のプランニングについては、住民の皆さんの意見をより具体的に反映させる方法を取り入れたいと考えています。

施設の管理運営の住民参画は、港区においては未だ本格的な実施例がありませんが、今後検討すべき課題であると認識しています。

・ 橋梁の架け替えは過去どのように検討されているのか。アンケートを実施するなど、地域居住者の生活動線に配慮した計画を立案すべき。

鹿島橋の架け替えにつきましては、近接してモノレールが運行されていること、地下にJR横須賀線があり、過去に様々な検討を重ねてまいりました。

今後、田町駅東口北地区の街づくりと整合を図る中で、地域の方々のご意見をいただきながら、架け替え工事を行っていきたいと考えております。

0

芝浦	•	全体ビジョンの中での駅東口北地区の提案であるべきである。	港区まちづくりのビジョンとしては本年 4 月に策定した「港区まちづくりマスター
	•	芝浦港南地区における行政計画の遅れや、開発誘導の予測を誤った	プラン」があります。まちづくりマスタープランは区全域の方針と地区別方針で構成さ
地区		点などを謙虚に反省し、その総括の上での計画の提案が必要である。	れており、その中で芝浦港南周辺地区のまちづくりの方向性を示しております。
の		芝浦地区の歴史的な位置づけを総括して、プレゼンテーションの前置と	   今回の田町駅東口北地区街づくりビジョンはこのまちづくりマスタープランをもと
街		して欲しい。	に本地区が担うべき課題と解決の方向性を提案しているものです。
づく			また、芝浦地区の歴史的な位置づけの記述は追加する方向で検討していきます。
b			また、と価地色の企文的な歴色ののの配理は起加するが同く機能しているよう。
に		エロ+ 今 b 処 今 め た 田 ※ ナ 胡 + 、	四町町再りに開してはざ松枝の仏辺は反ぶと辺蘂していてしょてぶた 人口は生に古
つい	•	西口も含め総合的な開発を望む。	田町駅西口に関してはご指摘の状況は区でも認識しているところです。今回は先に東
て	•	田町駅の西口は非常にごちゃごちゃした開発になっております。西口と	口の街づくりのあり方を示しましたが、西口に関しては今後の検討課題として捉えて
		東口を一体化した開発が必要かと思います。	いきます。
	•	田町駅全体の改善が望まれる。	
	•	芝浦口を、「テクノポップ発祥の地」みたいにできないでしょうか。	芝浦口を、「テクノポップ発祥の地」にすることについては、一つのアイデアとして、
			今後話し合いが行われる新たな都市の拠点ゾーンの街づくりの中に伝えていきます。
		都営浅草線の階段の多さに、何度も休憩していらっしゃいました。ぜひ、	都営浅草線三田駅の通路部分は、地下埋設物等の関係で、階段が多いことは認識し
		この辺も調査のほどお願いいたします。	ております。ホームから地上までエレベーターで移動できる経路が整備されています。
			利用案内の充実等を含め、東京都交通局に申し伝えてまいります。
		屋台の取り締まりを行い、安心できる町にしてほしい。	田町駅周辺の屋台については三田警察とともに対応し、引き上げさせました。 <i>今</i> 後
		快適さにつながる状況など、JRとの連携を望む。	も監視を続け、違法屋台の撲滅を目指してまいります。また、JRとの連携についても
	-	大地でにフながるIKがなど、JRとの建物で主じ。	
			検討してまいります。
			#\P\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\
	•	「大学などの高等教育機能が集積する地域」については、もうすでに環	芝浦工業大学ではホテル棟、事務所棟・大学棟の3棟に建て替えを計画しており、
		境は変化しています。	大学機能の一部は今後も存続すると聞いています。区としては、高等教育機能が集積
			する地域としての環境は継続していると考えています。

芝浦地区の交通	・ 都バスの路線及び便を増やしていただきたし	都交	区はこれまでも、廃止路線の復活やバス路線の拡充等について、機会を捉えて東京 を通局に要請しており、今後も引き続き要請等を行ってまいります。いただいた具 的な路線等の要望につきましては、東京都交通局に申し伝えてまいります。
世 環 境	・ 通勤時間の歩行者、自転車、ベビーカーの	用など、駅周辺の歩行者   芝	芝浦地域は人口が急増しており、通勤時間帯における田町駅周辺の歩道の混雑は著
境に	等の相互通行の整理や混雑の解消をしてい	とだきたい。 しく	(、今後検討すべき課題であると認識しています。ご指摘の状況を踏まえ、歩行空
7	・ 通勤時間の通行が悪化している。例えば、た	いばすを芝浦アイランドま│間⊄	)整備等、安全で安心、快適な移動手段の確保について検討してまいります。
いて	で延長することで解消するのではないか。		
	・ 商店街通りを常時歩行者天国にしてはどうか	の通 地域 困難 し と認	田町駅東口駅前については、バスロータリーの機能を確保する必要があり、自動車 通行規制はできません。また、新芝橋交差点以東の、商店街に面する道路は、この 域における交通の重要な要素となっており、ただちに常時歩行者専用とすることは 誰と考えています。 いかしご指摘のとおり、通勤時間帯における歩道の混雑は著しく、解決すべき課題 認識しています。地域の祭りなど、特別の事情がある場合は、自動車の通行規制も いれており、今後地域の皆さまの声をお聞きしながら検討してまいります。
	<ul><li>歩道橋の利用でなければグランパークへ渡る不便を解消していただきたい。</li></ul>		今後の検討課題として道路管理者である国交省、東京都建設局及び交通管理者であ E田警察署へ強く要請してまいります。
	・ 住民生活に多用されている自転車利用を推定の特別な交通規制をすることを提案いたしま		いただいたご意見は、貴重なご提案として今後芝浦地区の街づくりを考える上で、 きとさせていただきます。

くらしの拠点ゾーンとする土地について

- 東京ガス跡地の汚染については、万全の対策が必要です。
- 東京ガス用地は、汚染されていると聞きますが、学校や公共施設を安 易に移すべきではありません。
- 東京ガスの土壌汚染地域に「憩いの緑のスペース」がつくられることに 不安を覚えます。

公共公益施設を整備する用地については、現在の土地所有者に対し、「土壌汚染対策 法」など法令に基づく対策工事を実施させ、工場等の操業に由来する汚染土壌すべて を掘削除去し、健全土等で埋め戻すことにより、土壌の安全性を確保します。

なお、対策工事の完了した箇所から順次、2年間の地下水モニタリングを行い、安 全性が確認され次第、施設整備に着手します。

区では、対策工事及び地下水モニタリング期間中、東京都とも連携しながら、適切な対策が実施されるよう指導、監視を行うなど、公共公益施設の整備用地の安全性確保について、細心の注意を払ってまいります。

小学校
$\mathcal{O}$
移
転
に
2
V
て

・ 芝浦小学校の移転先決定は不明瞭。通学距離が大きく影響する学齢 の児童を考えると合意形成には様々な困難が予想される。建て替え は、現位置又は近傍で検討すべきである。

芝浦小学校の児童は急激に増加しており、平成22年度には現在の416人を超え、 受け入れられる許容範囲を超えるものと考えています。このため、児童の教育環境整備の観点からプレハブ校舎対応等の早急な対応が必要な状況にあります。

また、現在地での改築を行うためには、仮校舎等一定の用地が必要ですが、学区域内でその確保は困難であり、改築後は校庭が狭くなる可能性もあります。さらに、現在の校舎を利用しながらの改築は、工事の騒音や危険性から回避すべきであると考えました。

当初は東京ガス用地を有力な移転候補地として考えてきましたが、土壌汚染対策を行う必要があり、最短でも平成 24 年度以降でなければ移転できず、平成 26 年度以降になる可能性もあります。こうした事情から、芝浦四丁目の東京電力用地を候補地として早急に整備したいと考えているものです。

なお、芝浦小学校PTA役員との移転に関する意見交換(4月)を経て、保護者に 説明会(7月)を行いました。また同様に、芝浦幼稚園PTA役員との意見交換(6月)を経て、保護者にも説明会(7月)を行ってまいりました。

・ 芝浦小学校移転について、子どもの安全確保と保護者の理解への話し 合いをきちんと行う必要を感じます。

東京電力用地に移転後の子どもの安全確保については、通学路の点検や旧海岸通り (都道)の交差点の整備などの課題があるものと考えています。また、芝浦一丁目からの通学する児童への配慮なども必要と考えています。こうしたことについて、保護者の皆さまと話し合いをしてまいります。